

## 令和7年度 第2回名取市地域包括支援センター運営協議会 概要報告書

<日 時> 令和7年11月19日(水) 午後2時45分から午後3時50分

<会 場> 名取市役所議会棟 3階第1・2委員会室

<出席者>

委員：渡辺会長、千葉副会長、三浦委員、飯倉委員、高橋委員、丹野委員、田端委員  
(欠席：洞口委員)

地域包括支援センター：東地域：豊田所長、南地域：宮地所長、西地域：佐藤主任介護支援専門員、中部地域：村上所長

事務局：橋本課長、高橋課長補佐、安齋主幹兼係長、佐藤技術主幹、大竹保健師、山崎  
傍聴者：なし

<内 容>

1. 開 会            司会：高橋課長補佐
2. あいさつ        千葉 直美 副会長

### 3. 委員紹介(自己紹介)

- ・各地域包括支援センター所長の自己紹介
- ・事務局職員の紹介

これより進行が、議長の千葉副会長にうつります。

### 4. 会長の選出(池田会長が退職されたため欠員となっているため)

議長(副会長)：選出に入ります。会長について、委員からの互選やご意見はございませんか。ないようなので、事務局案はありますか。

事務局：事務局案として、会長に渡辺美香委員を提案する。⇒拍手で承認される  
渡辺会長、挨拶をお願いします。

渡辺会長：急きょ前任者から引き継ぐことになりました。不慣れではありますが、皆様のお力添えをいただきながらやってまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

### 5. 議事

- (1) 令和7年度名取市地域包括支援センター事業中間報告について 資料1 別紙1  
別紙2 (事務局より説明)

説明に入る前に、資料の訂正が2か所ございます。次第の曜日が木曜となっておりますが、水曜の誤りですので訂正をお願いいたします。2か所目は、資料1の2ページ目の2. 関わりのある高齢者数のところです。表の下部の※2の後ろの(別紙1・2)を削除してください。大変申し訳ございません。

## 質疑応答

委員： 1. 高齢者人口について、東の高齢化率が 21%に対して、西が 30%となっている。介護予防サービスの利用件数は東が 1,651 件、西が 902 件となっている。高齢化率は西が高いのに、東より件数が少ないのはなぜか。高齢化率が高い方が多いのではないか、何かやっていることがあるのか。

東包括：高齢者人口は多い。閑上地区では集合団地等からの相談が多い。住民との顔の見える関係づくりを心掛け、相談を受けやすい環境づくりをしている。

西包括：西地区は重度になってからの相談が多い。地区的には、田や畑をされていて足腰の丈夫な方が多い。高齢化率は高いが、元気な方が多いからではないかと思われる。

委員： 6. 生活支援体制整備事業について、普及啓発が昨年の半分位になっている。地域資源情報の提供は、4 地域包括でバラツキがある。原因は何か、普及啓発がすすんでいるからでしょうか。

事務局：多くの方に広く知ってもらうために普及啓発はいろんな団体をまわって実施している。新たな団体の情報を集めながらまわっていると、以前からの団体が後回しになり、まわれなくなっている。各包括の第 2 層コーディネーターが集まる機会に、情報共有しながらやっていきたいと考えています。

委員： 昨年の合計と半減しているのは、同様の理由ですか。

事務局： 4 包括の合計の数になるので、昨年ほどできていないので、今後考えていきたいと思っています。

### (2) 令和 7 年度名取市地域包括支援センター事業計画実施状況について

資料 2 別紙 3 (事務局より説明)

委員： A から D の評価の表の見方について、考え方はどういうことなのか。包括が C、市も C ということは計画通りで良いのか。実施に至っていないのか、計画通りなのか。同じ項目のなかで、B や D があったりするが、何を読み取れば良いのか難解なので、もっと単純なほうが良いと思われるが。

事務局： この評価は、今年度からの試みになるので評価がうまく見えてこないようです。上半期の評価になるので、C は“実施まで至っていないまたは上半期の計画通り”という評価にしている。ご意見としていただき、今後検討させていただきます。

委員： 6 地域ケア会議の開催の③介護予防のための地域ケア個別会議で、西包括は A となっているが、市が C となっている。2 段階の差がでたのはどういうことなのか教えてください。

事務局： 介護予防のための地域ケア個別会議は年 3 回実施することになっています。各包括で事例を 1 件検討することになっている。また 12 月にモニタリングをすることになっています。上半期の評価ということが初めてなので意図が上手く包括に伝わらなかったため。巡回面談で双方の合意が得られたので、C となりました。

委員： 認識の差ということでよろしいですか。上半期なので C ということで良いですか。

事務局： そのようになります。

議長： 他に質疑がなければ、以上で議事は終了となりますが、よろしいでしょうか。

議事を終了いたします。皆様ありがとうございました。

### 事務局からのご連絡

事務局： 本日配布いたしましたチラシ等について紹介

①「名取市高齢者福祉サービスのご案内」ご紹介いたします。

・名取市で実施している主な事業として、高齢者等緊急通報システム事業は

一人暮らしや要介護認定者がいる高齢者のみの世帯で利用でき、24時間センサーに動きを感知しなければ、警備会社が連絡や現場かけつけをし、緊急対応をしてくれる事業。

- ・中のページには補聴器購入費助成として、対象に該当すれば、お一人1回限りになりますが、上限2万円までの助成を受けられる事業です。なお、その他の事業の詳細については後ほどリーフレットでご確認ください。

②「名取市自分史ノート～エンディングノート」

今年3月に作成したものです。これまでの人生の振り返りやこれからの人生について考える機会として、またもしものがあつた時の対応や大切な人たちに伝えたいことを書いておいたり活用していただくためのノートになります。

③別に配布したチラシで市民講座の「人生会議（ACP）講座」を、今週21日金曜日になりますが、文化会館小ホールで10：00から開催いたしますので、ご都合がつけば参加ください。

④仙台赤十字病院の市民セミナー「骨粗鬆症を、知る」

12月20日（土）10：00から、名取駅コミュニティプラザにて開催されます。骨を丈夫にして骨折予防フレイル予防をし、健康寿命を延ばすことができるお話をお聞きできると思いますので、お知り合いもお誘いいただきながら、ご参加ください。

⑤「地域支え合い報告会」

1月21日（水）13：30から文化会館中ホールにて、開催されます。元気高齢者表彰と地域での支え合い活動の発表になります。こちらもお知り合いの方をお誘いいただきながら、是非ご参加ください。

次回の開催予定は2月中旬を予定しております。詳しい日程等は、1月に通知いたします。

## 6. 閉会